

# 野岸小だより



小諸市立野岸小学校NO.9  
令和3年12月9日 発行  
校長 丸山 穰

浅間山にも何度か雪が降り、学校周辺の雪景色ももうすぐかなと思わせるような寒さになってきました。各学年の焼きいも会も行われ、みんなでおいしく食べました。これからは、各学年とも年末年始に向けて準備を進めるというようになります。

## 音楽会 11/18

夏の新型コロナ第5波の影響で延期させていただいた、音楽会が開催されました。コロナも落ち着いていたので、保護者の方々にも入っていただいて行いました。音楽会までに、ご家庭で練習の様子や頑張っていることが話題になったかと思います。学校でも、昼の放送で「音楽会頑張ろう作文」と題して、各学年の工夫している点や頑張っているところ、本番への意気込みなどを発表してくれていました。本番のステージはいかがだったでしょうか。私は、音楽会では、発表者を見るのはもちろんですが、時々児童席や保護者席を見ます。引き込まれて聴いている様子を見ると、演奏がより引き立って聞こえてきます。ステージ上の子どもたちも同じかもしれません。帰ってからの子どもたちはいかがでしたでしょうか。おうちの方々に褒めてもらって、「頑張ってよかったな」という体験ができたのではないかなと思っています。お忙しい中、時間を作っておいでいただきありがとうございます。



## 修学旅行、社会科見学、遠足

秋は校外学習が多くなります。今年は、コロナ禍の影響で延期になったものもあり、この時期に集中しましたが、各学年とも楽しく取り組んでいました。1年生は懐古園への遠足、2年生は、スエトシ牧場での動物とのふれあい体験とこども未来館への乗り物遠足、3年生は消防署見学、4年生は長野市見学、5年生は稲刈りに脱穀、そして収穫祭、6年生は北陸方面への修学旅行です。校外学習には、それぞれ学年に合った目的があります。見学場所での学習や体験は、教科の内容との関係してきます。また、集団行動ですので、自分の思いと友だちの思いや全体の動きなどのバランスをとりながら行動することも学んでい





きます。これは、当日だけではなく、事前学習や行ってきた後のまとめの学習も含まれています。ですので、学年が上がるごとに、内容は深く広いものになっていきます。6年生が修学旅行から帰ってきたときに、添乗員さんが「みなさんすばらしい態度でした。自分たちで考えながら時間も正確に活動してくれたので、予定通りの旅行ができました。」と褒めていただきました。さすが最終学年です。それぞれの

学年でも、おうちに帰ってきたときの子どもたちのお土産話の中に、学習している様子が見られたのではないのでしょうか。

## ファイナルコンサート 12/3(金)

合唱部と管楽部が合同で開催するものです。今年度の集大成として、校内の子どもたちや保護者・地域の方々に見ていただく機会となっています。6年生は小学校の集大成として、4、5年生は今年の活動の集大成として、力一杯発表してくれました。聴いている子どもたちにとっても、身近にいる友だちが、頑張って練習している成果を見ることによって、「毎日頑張ると、こんなすごいことができるんだな」「自分も今度、頑張ってみようかな」という気持ちにもなれる、そんなコンサートでもありました。



保護者の皆様や地域の方々には、合唱部と管楽部の活動を支え、応援していただき本当にありがとうございます。ステージ上の子どもたちの顔が、応援に応える立派な顔つきだったと思いました。

## 全国学力学習状況調査について



本年の4月に6学年が参加して行われた、全国学力学習状況テストの結果が先月出され、各学校へ戻ってきました。本校では、算数、国語とも点数的には全国をやや上回る結果でした。国語の読む力については、若干弱いという結果が出ました。文字から情報を得る、その情報を活用する力といってもよいかと思います。学習だけでなく、普段の生活の中でも必要な力です。逆に考えれば、学習だけでなく、普段の生活の中でも伸ばしていける力だということです。読書活動や文章を読み取る学習

ばかりではなく、文字で伝える、文字から考えるなど、いろいろな場面での言語活動を通して、力をつけていこうと考えています。

学習状況に関する回答からは、自己肯定感の低さが出ていました。積極的に取り組むようになってもらうためには、「頑張ったよかった体験」や「役に立っているという実感」などを感じる事が大事になります。このような場面を意識させたり、そんな場面をつくったりしながら、自分のよさを知り、自分に自信を持つことができるようにしていきたいと考えています。ご家庭で、そんな場面がありましたら、担任までお知らせください。学校でも活かせる場面を工夫していきたいと思っています。